名 称

レーザ式センサ技術に関する評価(北陽電機株式会社)

● 日 時: 平成 21 年 11 月 20 日(金) ~ 21 日(土)

● 場 所:茨城県 つくばエキスポセンターをスタート地点とし、「つくば中央公園」 を反時計周りに周回する1km強のコース

● 参加者:学生 12名 教職員 1名

● 内 容:人々が生活している空間の中で、ロボットが確実に自律的に動き回って働くための技術を追求することを目的とするつくばチャレンジに 2009 に出場し、産学連携で培ったレーザ式センサ技術についての評価を行う。大会に出場する自律走行車には、GPS を始め、各種センサが搭載されており、レーザ式センサは、車両前方に搭載され、走行時、レーザにより車両前方をサーチし、予め作成した地図と照合し、自己位置を同定するために使用する。自律走行車は GPS データを基に自律走行するが、GPS データの確度が劣化した場合、レーザ式センサやカメラ画像などから、自己位置を認識し、自律走行する。

● 結 果: 20 日(金)に行われたトライアル走行(100m 走行)では完走したものの、21 日(土)の本走行では GPS 不調により途中リタイアしました。

● 実施状況



本走行でスタート合図を待つ自律走行